

転勤帯同者のキャリア形成に関する研究

川端 由美子 / KAWABATA, Yumiko

学生・キャリア支援センター

■専門分野 社会科学

■キーワード 転勤帯同、キャリア、女性、断絶

連絡先

kawabata.yumiko@ocha.ac.jp

研究内容

■概要（背景・目的・内容）

女性活躍推進法が制定されましたが、我が国においては、女性の就労促進は重要課題です。これまでの女性の就業継続支援は、出産・育児期の両立問題にあるという視点での対応策が中心でした。しかし、女性の多くは妊娠・出産前に退職しています。そこで、結婚に伴う転居や配偶者の転勤による転居に着目し、女性のキャリア継続やキャリア断絶に関する研究をおこなっています。

■応用・将来展望

転勤は会社主導の制度ですが、転勤を起因として発生する問題（子供の教育、住宅、共稼ぎ、単身赴任による家族分離等）は、個人や家族の努力により解決すべきことと捉えられてきました。今後、女性の活躍が進むほど、転勤への対応とそこから生じる問題は男女共に直面する課題だと考えます。転勤から生じる問題は多岐に渡りますが、キャリア継続を模索することにより、解消できる問題もあるのではないかと考えています。

■活動実績

・学術研究助成基金助成金、科学研究費助成事業、川端 由美子、「キャリア断絶に潜む要因の特性探索及び人事制度の実態検証」、2015

主要研究成果